報告書〔2〕 分析結果及びフローシート

2 ほう素

分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001 2. ISO 9002 3. ISO 9003 4. ISO 14001 5. なし
分析主担当者名		*	分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(検体数)	検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)

注1) 2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

< 吸光度法 >

試料の適量 ㉔

硫酸(3+97)3ml
メチルアルコール溶液3ml
1,2-ジクロロエタン10ml ㉑

抽出

水層

ふっ化水素酸(1+9)3ml

放置 約1時間

1,2-ジクロロエタン10ml

抽出

1,2-ジクロロエタン層

硫酸銀溶液(0.3g/l)5ml ㉒

抽出

1,2-ジクロロエタン層

吸光度測定 660nm ㉓

< ICP発光分析法 >

< ICP質量分析法 >

試料

ろ過) ㉑

ろ液

定量 ㉔㉓

< 分析法等 >

分析法	1. メチルアルコール-吸光度法 2. ICP発光分析法 3. ICP質量分析法 4. アリメチンH吸光度法 5. その他()
測定波長(又は質量数)	㉑()nm 又は質量数()

< 吸光度法 >

試料の分取量	㉔()ml
陰イオン界面活性剤の除去(最初の抽出操作)	㉑ 1. 行う 2. 行わない
硫酸銀溶液による洗浄	㉒ 1. 行う 2. 行わない

< ICP発光分析法 >

試料のろ過	㉑ 1. 行う 2. 行わない
装置の型式	㉒ 1. 波長走査(シーケンシャル) 2. 波長固定(マルチ)
バックグラウンド補正	㉓ 1. 行う 2. 行わない
測定時間	㉔()秒/元素

< ICP質量分析法 >

試料のろ過	㉑ 1. 行う 2. 行わない
希釈水の純度	㉒ 1. 蒸留 2. イオン交換水 3. その他()
バックグラウンド補正	㉓ 1. 行う 2. 行わない
チューニングに用いた元素	㉔ 1. Li, Y, Tl 2. Li, Co, Y 3. Co, Y, La 4. Be, Y, Tl 又は Bi 5. Y, La, Tl 又は Bi 6. その他()

< 検量線の作成等 >

定量方法	㉑ 1. 検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 3. の場合の内標準物質 ㉒ 1. Y 2. In 3. Be 4. その他()
検量線の作成	作成点数㉑() 濃度範囲㉒() ~ ㉓() μg 最高濃度の指示値㉔() 空試験値指示値㉕()
試料の指示値	㉖()

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

前処理について	-----
測定方法について	-----